

### Ⅲ 地域医療及び保健予防事業の取り組みの現状と効果

#### 1. 地域医療の取り組みの経過と効果（参照 P24）

##### 【医療体制】

- ・南河内北部広域小児急病診療事業  
平成20年10月に松原市、羽曳野市、藤井寺市の3市合同で開設いたしました。羽曳野市立保健センターにおいて土・日・祝・年末年始の午後6時～10時に実施しております。
- ・松原市小児休日急病診療事業  
平成21年3月に松原徳洲会病院において日・祝・年末年始の午前・午後で開始し、平成23年4月には、土曜日の午後を追加し診療時間を充実しました。
- ・松原徳洲会病院における小児科診療  
平成21年10月に、月・水・金の午前に外来診療を開始されました。  
平成22年4月には、診療時間を月～金と隔週土曜日の午前に充実され、平成24年11月には、毎月～土の午前とし、さらに拡充されました。  
平成24年10月には、入院診療が開始されました。
- ・阪南中央病院  
平成22年7月に、南河内2次医療圏における周産期医療と小児救急医療を担う拠点病院の一つとして、社会医療法人(巻末資料参照)の認定を受けられました。平成22年10月には総合周産期母子医療センターを補助する役割として、南河内医療圏の民間病院として、初めて地域周産期母子医療センターの認可を受けられました。
- ・明治橋病院  
平成25年1月に、南河内2次医療圏における救急医療を担う拠点病院の一つとして、社会医療法人の認定を受けられました。

## 【地域医療】

- ・救急安心センターおおさか（救急医療相談）

平成22年4月に参画しました。これは、#7119にかけると、24時間365日、医師等の相談員による救急医療相談を受けることができるサービスです。

- ・臨床研修医支援制度

平成23年4月に医師確保を目的として、研修医に補助金を交付する補助制度を創設しました。

以上、市の取り組みや医療機関の機能の充実により、医療体制や地域医療が充実し、市民の地域医療の不安を解消し、安心・安全を守ることができました。

## 2. 保健予防事業の取り組みの経過（参照 P24）

### 【予防接種】

- ・小児ヒブワクチン

平成22年11月に国制度に先駆けて、接種費用の半額助成を開始し、平成23年2月には接種費用の全額助成を実施しました。

- ・子宮頸がん予防ワクチン

平成22年11月に国制度に先駆けて、接種費用の半額助成を開始し、平成23年2月には接種費用の全額助成を実施しました。また平成24年4月には対象について、従来の高校1年生までを高校3年生までに拡大して実施しました（国制度の対象は高1まで）。

- ・小児肺炎球菌ワクチン

平成23年2月に接種費用の全額助成を開始しました。

- ・高齢者肺炎球菌ワクチン

平成23年4月に市独自に接種費用の半額助成を開始しました。

### 【健診】

- ・乳がん検診

平成22年4月に対象者を従来の30歳以上から20歳以上とし、さらに拡大しました（国制度の対象者は40歳以上）。

- ・がん検診の充実

平成24年4月にがんドックの受診回数を増やすなど工夫を重ね、さらに受診率を向上させました。また、前立腺がん検診を市独自に40歳以上の男性を対象に開始しました。

- ・成人歯科健診

平成24年4月に対象者に80歳を追加し、40～50歳、55、60、65、70、75、80歳としました。

（国制度は40、50、60、70歳）

- ・妊婦健診

年々、助成回数と助成額を拡充してきました。

## 【健康教育・健康相談】

- ・「健康なんでも相談室」を設置  
平成22年9月に市役所1階に「健康なんでも相談室」を開設し、来庁者の健康相談に対応しました。これは、平成21年10月から市役所2階の地域保健課前に開設していた相談コーナーを充実させたものです。
- ・PTAと連携した教育・相談事業  
平成23年4月から公立幼稚園へ出かけてお弁当教室を実施しました。
  
- ・ゲートキーパー研修  
平成24年1月からセーフコミュニティ自殺予防対策委員会の取り組みの中で、「つなぎ」の視点でネットワークを強化できるよう、相談の裾野を広げるためにゲートキーパー養成講座を実施しました。
- ・「健康ステーション事業」を開始  
平成24年4月から近鉄河内松原駅横のゆめニティまつばら1階催事場において健康に関する情報提供を行いました。

## 1. 地域医療の取り組みの経過

【医療体制】 ● 委員会の提案により、施策として実施してきた取り組み

実施	委員会の提案	事業	内容
H20.10		南河内北部広域 小児急病診療事業	松原市・羽曳野市・藤井寺市の3市合同で開設 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始の午後6時～10時)
H21.3		松原市小児休日急病診療事業	開始(日・祝・年末年始の午前、午後)
H23.4		(松原徳洲会病院)	充実(従来の診療に土曜日の午後を追加)
H21.10		松原徳洲会病院における 小児科診療	外来診療を開始(月・水・金の午前)
H22.4	外来診療の充実(月～金と隔週土曜日の午前)		
H24.10	入院診療を開始		
H24.11	外来診療をさらに充実(月～土曜日の午前)		
H22.7		阪南中央病院が「社会医療法人」の認定を受ける	南河内2次医療圏における周産期医療と小児救急医療を担う拠点病院のひとつとなる
H22.10		阪南中央病院が「地域周産期母子医療センター」の認可を受ける	「総合周産期母子医療センター」の補助をする役割として南河内医療圏の民間病院として初めて認可
H25.1		明治橋病院が「社会医療法人」の認定を受ける	南河内2次医療圏における救急医療を担う拠点病院のひとつとなる

【地域医療】

実施	委員会の提案	事業	内容
H22.4		「救急安心センターおおさか(救急医療相談サービス)」への参画	松原市を含む15市と共同参画 医師等相談員が24時間365日対応の救急医療相談サービス(#7119)
H23.4		医師確保に向けた補助制度の創設	臨床研修医の支援を目的に、研修医に補助金を交付

## 2. 保健予防事業の取り組みの経過

【予防接種】

実施	委員会の提案	事業	内容
H22.11	●	小児ヒブワクチン	国制度に先駆けて実施(接種費用の半額助成) 国制度はH23.2～
H23.2			接種費用の全額助成
H22.11	●	子宮頸がん予防ワクチン	国制度に先駆けて実施(接種費用の半額助成) 国制度はH23.2～
H23.2			接種費用の全額助成
H24.4			対象について、従来の高校1年生までを高校3年生までに拡大して実施 (国制度の対象は中1～高1まで)
H23.2	●	小児肺炎球菌ワクチン	接種費用の全額助成

H23.4	●	高齢者肺炎球菌ワクチン	市独自に実施（接種費用の半額助成）
-------	---	-------------	-------------------

【健診】

実施	委員 会の 提案	事業	内容
H22.4		乳がん検診	対象者を従来の30歳以上から20歳以上とし、さらに拡大（国制度は40歳以上）
H24.4	●	がん検診の充実	がんドックの受診回数を増やし、受診率を向上させている (H24 がんドックは15回) 前立腺がん検診を市独自に実施（満40歳以上の男性を対象）
H24.4		成人歯科健診	対象者に80歳を追加し、さらに拡充 40～50歳、55、60、65、70、75、80歳 (国制度は40、50、60、70歳)
		妊婦健診	年々、助成回数と金額を拡充

【健康教育・健康相談】

実施	委員 会の 提案	事業	内容
H22.9	●	「健康なんでも相談室」を設置	市役所1階に設置し、来庁者の健康相談に応じる (H21.10～地域保健課前に開設していた相談コーナーの充実)
H23.4	●	PTAと連携した教育、相談事業	公立幼稚園へ出かけて、お弁当教室を実施
H24.1		ゲートキーパー研修	セーフコミュニティ自殺予防対策委員会の取り組みの中で実施
H24.4	●	「健康ステーション事業」を開始	近鉄河内松原駅横 ゆめニティまつばら1階催事場で健康に関する情報提供を行う

### 3. 保健予防事業の現状と効果

#### ①予防接種（実績 P30）

予防接種事業は、保健センター及び市内医療機関において実施しています。啓発方法として、広報誌や保健事業案内、ホームページ等で案内するとともに、乳幼児健診時に説明したり、横断幕「ワクチン接種であなたとあなたの家族を感染症から守りましょう」を市庁舎に掲示するなど、積極的に取り組んできました。

MR（麻しん風しん混合）ワクチンについては、平成20年度から平成24年度までの5年間で麻しん排除のための対象期間として、MR3期（中学1年生）とMR4期（高校3年生）を従来のMR1期（1歳児）及びMR2期（就学前の1年間）に加え実施してきました。未接種者に対して、はがきや電話による勧奨を繰り返し実施したり、MR3期（中学1年生）を対象に市内中学校における集団接種を実施するなど、特に取り組みを強化し、この5年間で接種率を向上させました。なかでも、MR3期（中学1年生）は、平成20年度の78.7%から平成24年度には、国の達成目標である95%まで、接種率を大きく向上させました。

定期の予防接種に加え、平成22年度11月から子宮頸がん予防ワクチン及び小児ヒブワクチンを国制度に先駆けて、接種費用の半額助成を開始し、平成23年2月からは小児肺炎球菌も追加して、3つのワクチンの全額助成を実施しました。さらに、子宮頸がん予防ワクチンの対象者について、国基準にあわせた従来の中学1年生から高校1年生までのところを、市独自に高校3年生までに拡充して実施してきました。

さらに、平成23年4月からは、市独自に70歳以上を対象に高齢者肺炎球菌ワクチンの半額助成を開始し、平成24年11月からは、65歳から69歳の後期高齢者医療の被保険者も対象として、実施しました。

以上のように、市民への啓発や、市独自の制度として実施するなど積極的な取り組みを行い、市民の健康と安心・安全を守ってきました。

## ②健診（実績 P31）

がん検診は、市立保健センター及び市内医療機関において実施しています。健康増進法に定める5つのがん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳）は、法の対象者に加え、市独自の取り組みとして、胃がん検診は30歳以上、乳がん検診は20歳以上に拡充し、若い世代にも積極的に検診の必要性を理解してもらえるよう実施してきました。さらに平成24年度からは、松原市の新たながん検診として、前立腺がん検診を追加して実施しました。

がん検診の受診率を向上させるための取り組みとして、広報誌等のPRに加え、以下のとおり、毎年工夫して実施してきました。

### 平成22年度の新たな取り組み

- ・「あなたとあなたの家族のために、乳がん・子宮がん検診を受けましょう」という標語で①横断幕を市庁舎に掲示
  - ②ステッカーを市内巡回バス「ぐるりん号」に掲示し啓発
  - ③ポスターを町会掲示板に掲示
- ・健康まつばら21フェスタ時に「乳がん予防について」講演会を実施し、乳がん検診の必要性や自己触診について啓発
- ・乳幼児健診時において、保護者にごがん検診をPR
- ・女性のクーポン検診の未受診者へ電話勧奨（約1,000件）

### 平成23年度の新たな取り組み

- ・がんドックをさらに6回増やし、計14回実施
- ・新規受診者を増やすため、50歳がんドックの優先対象者に勧奨通知（約1,500人）を実施
- ・国保の特定健診勧奨通知（約26,000人）時にがん検診の案内を同封
- ・1歳7ヶ月児健診および3歳6ヶ月児健診時に子宮がんと乳がんの啓発用リーフレットを配布
- ・10月号広報誌にごがん検診の特集を掲載

### 平成24年度の新たな取り組み

- ・乳がん検診の個別化を実施
- ・前立腺がん検診を市独自に実施
- ・がんドックの回数を計15回に増やす
- ・クーポン検診の未受診者に、勧奨通知を送付すると同時に未受診理由を把握する



この他にも、特定健診と同時に受診できるがん検診を設定したり、全てのがん検診について日曜日に受診できるようにするなどの取り組みにより、毎年、がん検診の受診者数を増やしてきました。今後もさまざまな情報発信を行い、多くの市民に受診していただけるよう、積極的にがんの早期発見に努めます。

また、歯科健診においても、平成24年4月から、市独自の対象者にさらに80歳を追加するなど、8020運動の取り組みを行い、口腔ケアを充実させてきました。

### ③健康教育・健康相談（実績 P 32～35）

健康教室は、地域保健課が企画するものだけでなく、各関係団体の要望を取り入れて、こちらが地域に出向いて実施する「出かける健康づくり応援講座」に力を入れてきました。内容については松原市において罹患率の高い高血圧・脳卒中についても積極的に取り入れて実施しました。

これまでは、地域保健課が企画する教室は、参加者を市民一般から募るタイプのものを中心に行ってきましたが、PTAなどの若い世代を中心に、早い時期から健康づくりに取り組んでもらうために、平成23年度から、ターゲットを定めて、こちらから出かけていく講座を企画し、「出かける健康づくり応援講座」とし、実施回数を増やしてきました。

また、各地域の民生委員児童委員協議会、地区福祉委員会をはじめ幅広く依頼を受けて行う市政出前講座は、テーマもそれぞれの要望に合わせて実施しました。

今後も地域の各関係団体と協働して実施すると共に、さらに小学校、中学校の保護者の方々への情報発信を強化していくため、若い世代に無理なく啓発できる機会をとらえて、幅広く実施をしていきます。

健康相談は、保健センターにおける定例の健康相談に加え老人福祉センターや公民館等でもあらゆる機会をとらえて、実施してきました。平成21年10月には地域保健課前に相談コーナーを設置し、来庁者が気軽に相談できるよう、保健師・助産師・看護師・栄養士等の職員が対応しました。さらに平成22年9月からは、市役所1階に「健康なんでも相談室」を開設し、より相談しやすい体制を充実させました。利用者数は毎年増加傾向にあり、主な相談内容は、高血圧や高脂血症などの生活習慣病、栄養・食生活などについてであり、こころの相談を含めて内容は多岐にわたっています。

また、生活習慣病予防やがん予防に非常に効果があるといわれている禁煙対策については、教室や相談の中で個別支援に力を入れて実施しています。さらに、世界禁煙デーにあわせた禁煙週間において、喫煙防止に関する庁内放送を流すなど、あらゆる機会をとらえて市民に広く啓発できるよう取り組みました。

減塩対策についても、メタボ予防とあわせて、取り組みを継続しています。

以上のような取り組みから、市民が自分の健康を自分で守ることができるよう支援し、早期に健康不安の解消を図ることができました。

#### ④健康まつばら21フェスタ・健康ステーション（実績 P36～37）

健康増進計画「健康まつばら21」推進にあたり、運動・食事・禁煙など生活習慣改善の啓発を目的に実施してきました。

平成20年度からは、市役所1階の市民ロビーをメイン会場に、健康まつばら21フェスタを開催しています。この事業は9月の健康増進月間にあわせて実施し、多くの来庁者にも気軽に参加していただけるよう啓発に努めてきました。

さらに、平成24年度から、新たに、健康まつばら21フェスタを派生させた形で、より市民の身近な場所で健康づくりに関する情報を発信するために、近鉄河内松原駅前ゆめニティまつばら1階催事場において、健康ステーション事業を開始しました。平成24年度は4回実施し、買い物のついでや、偶然通りがかったという参加者が多く、普段あまり健康づくりの教室等に参加されない市民に情報を伝えたり、健康づくりの意識づけをすることができました。

予防接種【実績】

		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
MR1 期	接種者数 (人)	913	912	849	857	854
	接種率 (%)	93.4	94.5	91.5	98.7	93.5
MR2 期	接種者数 (人)	1,031	1,039	1,024	923	964
	接種率 (%)	91.2	92.2	97.5	96.5	97.8
MR3 期	接種者数 (人)	1,078	1,219	1,263	1,242	1,292
	接種率 (%)	78.7	93.9	92.7	92.3	94.9
MR4 期	接種者数 (人)	833	925	1,015	1,066	1,146
	接種率 (%)	61.5	74.5	80.7	88.9	90.1
BCG	接種者数 (人)	1,016	887	905	829	860
3 種混合	接種者数 (人)	4,117	3,707	3,725	3,598	3,089
2 種混合	接種者数 (人)	763	748	821	755	841
4 種混合	接種者数 (人)					594
ポリオ	接種者数 (人)	1,868	1,731	1,706	1,091	403
不活化ポリオ	接種者数 (人)					2,998
日本脳炎 1 期	接種者数 (人)	11	139	3,748	4,078	3,866
日本脳炎 2 期	接種者数 (人)	1	2	242	936	247
高齢者 インフルエンザ	接種者数 (人)	14,627	13,512	15,158	14,640	14,686
子宮頸がん	接種者数 (人)			280	3,537	1,522
小児ヒブ	接種者数 (人)			1,074	3,067	3,507
小児肺炎球菌	接種者数 (人)			598	3,669	3,669
高齢者肺炎球菌	接種者数 (人)				2,119	756

## がん検診【実績】

		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
胃がん 検診	受診者数 (人)	1,891	2,082	2,178	2,771	2,861
大腸がん 検診	受診者数 (人)	4,753	5,511	6,109	7,241	7,606
肺がん 検診	受診者数 (人)	2,826	3,370	3,408	3,838	4,616
子宮がん 検診	受診者数 (人)	3,686	4,572	4,971	4,922	5,065
乳がん 検診	受診者数 (人)	1,240	2,410	2,767	2,799	2,620
前立腺がん 検診	受診者数 (人)					3,821

## 歯科健診【実績】

		平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
歯科健診	受診者数(人)	1,701	1,691	1,660	2,145	2,244

## 健康教育・健康相談【実績】

### ●健康教育

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
開催回数(回)	187	173	140	131	139
延参加者数(人)	2,935	3,465	3,166	3,823	4,492

### ●出かける健康づくり応援講座

平成23年度実績

	実施日	内 容	協 働 団 体 名	参加人数
1	7月28日	メタボリックシンドロームについて 食育SATシステムによる食事診断	(社) シルバー人材センター	33
2	11月4日	心と身体のバランス ーストレスと脳内ホルモナー	スリムアップ	21
3	11月4日	禁煙の支援体制について 肺がん検診について	阪南大学	79
4	11月25日	生活習慣病の予防について	(社) シルバー人材センター	25
5	1月11日	乳がん検診・自己触診について 運動習慣のきっかけとして	J A 三宅女性部	9
6	1月26日	お口の健康教室	我堂地域福祉委員会 我堂老人会	23
7	2月8日	膝関節炎と腰痛症について	公益財団法人 モラロジー研究所	58
			計7回	248

平成24年度実績

	実施日	内 容	協 働 団 体 名	参加 人数
1	5月29日	健康のための運動について 女性のがん検診について	JA女性部(総会時)	42
2	5月30日	高齢者の健康管理 松原市の健診について	(社)シルバー人材 センター(総会時)	300
3	6月 8日	高齢者の健康について	別所地域福祉委員会	90
4	6月23日	乳がん予防のための健康講座	阪南中央病院	32
5	7月19日	心の健康について	(社) シルバー人材センター	24
6	8月11日	大腸がんの予防と治療について	阪南中央病院	68
7	9月20日	循環器疾患及びその重症化の予 防について	(社) シルバー人材センター	25
8	9月24日			21
9	11月 8日	女性特有のがんについて	中央小学校PTA	31
10	11月14日	健康を保つための運動について 高血圧の予防について	堀地域福祉委員会 サロン	99
11	2月 7日	がん検診の重要性について	南小学校PTA	10
12	2月 8日	健康を保つための運動について 高血圧の予防について	天美我堂公民館	44
13	2月19日	かむことの大切さと生活習慣病 について	別所町会女性部	37
14 ～ 22	6月 ～2月	女性特有のがんについて	公立幼稚園9園	196
			計22回	1,017

●市政出前講座

平成23年度実績

内 容	依 頼 団 体 名	回数	参加 人数
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健診を受ける大切さについて</li> <li>・がん検診の受診方法について</li> <li>・女性のがん予防について</li> <li>・生活習慣病の予防について</li> <li>・むし歯の予防について</li> <li>・乳幼児の予防接種について</li> <li>・高齢者の感染症予防とワクチン接種について</li> <li>・食中毒、熱中症の予防について</li> <li>・食育SATシステム(食事診断)</li> <li>・食事バランスガイドの使い方</li> <li>・低栄養予防について</li> <li>・離乳食について</li> <li>・高血圧の重症化予防について</li> <li>・受動喫煙の予防について</li> </ul>	民生委員児童委員協議会 (新町、天美、恵我) 新町第1地区福祉委員会 恵我地区連合福祉委員会 恵我南小地域福祉委員会 河合地区福祉委員会 新日本婦人の会 (社)風媒花 まつばら作業所	17回	542人

平成24年度実績

内 容	依 頼 団 体 名	回数	参加 人数
<ul style="list-style-type: none"> <li>・禁煙について</li> <li>・がん検診の受診方法について</li> <li>・低栄養予防について</li> <li>・熱中症について</li> <li>・夏の感染症について</li> <li>・乳がん、子宮がん検診について</li> <li>・むし歯の予防について</li> <li>・夏バテ防止について</li> <li>・脳卒中の予防について</li> <li>・高齢者と薬について</li> <li>・感染性胃腸炎の予防について</li> <li>・子どもと栄養</li> <li>・風邪予防について</li> <li>・乳幼児の予防接種について</li> </ul>	民生委員児童委員協議会 (新町、天美、恵我) 新町第1地区福祉委員会 恵我地区連合福祉委員会 恵我南小地域福祉委員会 河合地区福祉委員会 (社)風媒花 生活支援センター そうそう (社)風媒花 地域活動支援センター まつばら NPO 法人 子育て支援ポケット 高見苑	18回	665人



●健康なんでも相談室

平成21年10月～ 地域保健課前に相談コーナーを開設

平成22年 9月～ 市役所1階に「健康なんでも相談室」開設

	平成21年10月～	平成22年度	平成23年度	平成24年度
窓口相談	23	123	224	222
電話相談	37	66	144	119

## 健康まつばら21フェスタ・健康ステーション【実績】

### ●健康まつばら21フェスタ

プログラム	平成23年度	平成24年度
野菜バリバリ元気っ子ダンス	46	
チアリーディングパフォーマンス		-
肺がん・結核検診	88	101
呼気中一酸化炭素濃度の測定・禁煙相談	21	7
栄養診断	231	225
体組成測定	237	234
乳がんの自己検診法	23	
健康まつばら21 中間評価パネル展示	-	-
ヘルシー料理教室	18	24
初心者のためのウォーキング教室	25	26
食べ物つりゲーム	76	35
介護物品の展示	-	-
講演会	33	100
ストレスチェック	280	184
エアロバイクの体験	80	
松原市地域包括支援センター相談		19
計（参加延べ人数）	1,158	955

### 【講演会テーマ】

平成23年度:「やめたいけど、吸いたくなるタバコ～どうすればいいの?～」

平成24年度:「薬を正しく飲んでますか!?～薬のウソ・ホントに答えませす!」

●健康ステーション

平成24年度実績

	実施日時	テーマ	主な内容	参加のべ人数
第1回	7月24日	体験しながら 「食べる」を考えよう	食事診断 (食育SATシステム) 食べ物ゲーム・クイズ 地場産野菜の展示	474 (近隣の保育園児 ・幼稚園児含む)
第2回	11月7日	知って守ろう！ あなたの健康	医師によるミニ講座 体組成計測定 禁煙コーナー 高齢者の相談コーナー	236
第3回	11月8日	いい歯でいいわ！ あなたのお口	歯科相談 フッ素塗布 唾液の潜血反応検査 クイズコーナー	272
第4回	3月12日	気づいていますか？ あなたのストレス	ストレスチェック こころの相談窓口展示 松原市観光写真コンクール入賞者作品展	155
			計	1,137